

新技術の商品を開発

産学官連携の拠点を視察

知 愛 知 県 議 団



介護医療コンシエルジュロボットについて説明を受ける党愛知県議団(左側6人)

公明党愛知県議団(渡会)学官連携でものづくり技術
克明団長)はこのほど、産学官連携を研究・開発する「知の拠
点あいち」(豊田市)

を訪れ、これまでの
研究成果や今後の取
組みについて調査し
た。

同施設は大学などの
研究成果を基に企業な
どと連携し、ナノテク
ロジーを生かした新
技術の製品化をめざし
ている。2015年度
までの5年間で取り組
んだ重点研究プロジェ

クト第1期では28件の製品
化を実現。16年度からは第
2期として新たなテーマに
取り組むとともに、製品化
を実現するためのサポーター
を各テーマごとに配置し
ている。

県議団は担当者から説明
を受けた後、夜間の巡回見
守りなどに役立つ介護医療
コンシエルジュロボットな
どの研究成果や、ナノレベ
ルの計測分析を行う、あい
ちシンクロトロン光センタ
ーなどを見て回った。視察
後、渡会団長は「ものづく
りの技術の開発・研究がさ
らに進むよう支援してい
く」と語った。